

FORZA 駒澤 選手紹介 PART3

水摩貴志 (DF・4年)

今回の選手紹介は、今季から副キャプテンとしてチームを引っ張る駒大の若頭、水摩貴志選手です。やんちゃな幼少時代や、選手権出場を目指して頑張った高校時代などいろいろなエピソードを語ってもらいました。今季の目標を語るその姿からはチームへの愛が伝わってきました。

中学時代に人生最大の出会い

サッカーを始めたのは小学校3年のときです。運動が好きで、サッカーが野球か迷ったんですけど、近所の親友の兄貴がサッカーをやっていたのでサッカーを選びました。最初のポジションは攻撃的ミッドフィールダーでした。でも結構後ろからゴールキーパーほうだったんで、ディフェンスのほうがいいよって言われて中学からはディフェンスにコンバートされました。

小学校では毎週土曜しか練習が無かったですけど、4年のときに試合で0-8くらいで負けちゃって、それがすごいショックで、それから放課後は毎日残って、「早く帰れ」って怒られるまで自分で自主練習しました。この頃は地区選抜に入りまして、やつぱり野沢拓也(鹿島アントラーズ)がおもしろかったですね。一緒にバカなことばっかりやってましたよ。一番記憶に残っているのは、遠征で仙台に行ったとき、駅ビルのおもちや屋で売ってたウオコの香水を買って、電車の中で開けたらにおいがすごくて、車両中からクレームがきこられて、「何ですか、この臭い」って怒られてました。でも先生とは仲が良かったんですよ。出来の悪い子は可愛くなるものだからいい感じ(笑)。

中学校では、県大会優勝を目指して頑張っていました。その時の監督がカリスマ性を感じてすごい影響を

うけました。その監督はサッカーだけをやればいいって大じゃなくて、人間性をすごく重視していて、秋田監督現・駒大監督と考えが似てるんですよ。「闘志無き者はグラウンドを去れ」、「真剣に死ぬ気でやれ」ってよく言われてました。今でも恩師って感じで連絡取ってるんですけど、その監督が言うことは何でも言うこと聞いてやうと思います。今までの人生のなかで一番影響をうけた人ですね。

2年の時にそのカリスマ性をもった監督が転任しちゃってからはサッカー部が荒れちゃうし、そこから学校全体も荒れちゃうし、大変でした。当時、キャプテンをやっていたんですけど、あの時しつかりまとめておけば、って今でも悔いが残ってますね。

選手権出場目指し頑張った毎日

進学は何校か迷ったんですけど、勉強とサッカーをやる環境が整っていて、県選抜の先生もいるからってことで、水戸桜ノ牧高を選んだ。推薦で入りました。高校に入って3日で骨折して、それを7月くらいまで骨折しなきゃいけないからって、復帰してからすぐ試合に出るようになりまして。



がなくて、1年の俺でもその時の3年にガンガン言っていましたね。100上の先輩に鎌田浩史(駒大サッカー部OB)がいたんですけど、あの人は真面目で一生懸命やる人だったから、サッカーに関して共感するものがありました。先輩がいた頃は選手権出るぞ！って、毎日頑張っていた。一番楽しかったですね。成績は選手権予選ベスト4でした。先輩が引退してからは進学校だったせいもあってか、サッカーに熱中する奴がいないで、サッカーやめたっていうか、こいつらとサッカーしていいのかって悩んだこともありました。

県選抜には1年の時から入っていました。(田中・信成と仲良かったんですよ。信成のいる鹿島高の気迫ある練習に憧れたところがあった。そういう意味では信成のことを参考にしましたね。見習わなきゃなあって思っていました。)

駒大入学は茨城マジックのおかげ!?

駒大と練習試合をした時に鎌田さんと2点くらい取られて、監督に「あの鎌田でもこのくらいできるんだぞ」って言われて、その時やっぱり大学でもサッカーやりたくなっていると思いました。どりあえずセレクシ

ら受かっちゃったんですよ。高校の監督に言ったら、「どんな手使ったんだ? 奇跡だね」って言われました。茨城って言うマジックがあったんじゃないですかね。俺はそう思ってるんですけど(笑)。入部した時の印象はすべて速くて、強いつて思いました。深井(正樹)、鹿島(アストラス)さんのあのキレのあるドリブルはヤバイと思いましたね。

1年の時はなんとかついていうって一生懸命やりました。でも1年の時のオチの過ごし方を失敗して体が重くなっちゃって、2年の時の走り込みで走れなくて、それからもうほんと、腐ってましたね。当時はバイクOKで、ステーキ屋でバイトして肉ばかり食べて、筋トレしてたら、サッカーに不必要な肉ばかりついていちゃって監督にもどって言われました。今でも言われるんですけどね、あれはへこむ(笑)。後輩のみんなにはそうやってほしくないし、やり直しがきくんだから、やり直したいですね。

チームに貢献するところが一番の目標

自分のなかで変わったのは去年のヨーロッパ遠征の時ですね。あれでサッカーが愛おしいですもん。今練習するのがマジ楽しいですもん。今までやってなかった分、死ぬ気でやるかなって思っています。目標はとりにあらず試合に出ることなんでしょうけど、今までやってこなかったことがあるから、本当一日、「一生懸命やることですね。ぶっちゃけ」試合に出れなくてもいいんですけど、自分の学年でいいチームを作って、チームがいい結果を残せばそれでもいいと思う。事務的なことであっても、どんな形であれ、チームに貢献したいです。

●みずま たかし / 1981年7月17日生まれ。177cm、70kg。舟石川小(東海南中)・水戸桜ノ牧高。家族構成は父、母、姉二人。好きな選手はカントナ(元フランス代表)。好きな言葉は「闘志無き者はグラウンドを去れ」。

次節は江戸川で東学大と対戦!
 <場所> 江戸川陸上競技場
 <日程> 5月17日(土) 14:30
 競技場へのアクセス
 ●①JR 京葉線「葛西臨海公園」駅下車、徒歩 25分。②東西線「西葛西」駅下車、徒歩 15分。もしくは臨海町2丁目団地行きのバスにて「清新第三小学校前」下車、徒歩 2分。



田中信成から見た水摩貴志
 あいつ左足でばっかりボール蹴ってるんですよ。足首痛いかなあ〜。たまには右足で蹴れ! 秋は一緒に試合に出ような!!

発行人 内田浩嗣
 スタッフ 岩田陽一、丹羽尊志、森田悠介、佐々木秀二、高橋晃、永峰綾、湯ノ口栄太、一ノ瀬俊介、越智千絵子、坂本緑、野澤俊介、伏見悠、堀池仁美、山口千明、山本麻紗子、鷲野珠美
 〒154-8525 東京都世田谷区駒澤1-23-1
 駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」
 Eメール forzakomazawa@hotmail.com
 TELFAX 03 (3418) 9556 発行人 内田浩嗣